

人材開発分科会における 2023 年度目標設定の中間評価について（案）

① 地域若者サポートステーションの就職等率

【2023 年度目標】

目標値：地域若者サポートステーションの就職等率:67.9%

【2023 年度中間評価実績】（9 月末時点）

実績値：地域若者サポートステーションの就職等率:67.8%

地域若者サポートステーションの支援による就職等率は、2023 年度の目標 67.9%に対し、2023 年 9 月末時点の実績は 67.8%となっている。目標達成に向けては、相談スキル向上に向けた研修（相談業務の会話力向上に向けた有識者による講義、グループワークでの事例研究等）や氷河期世代支援の好事例（HP 内に「就職氷河期世代支援の特設サイト」を開設や就職氷河期世代当事者の家族向けのセミナーの実施など）等の横展開等を実施しているところである。引き続き利用者のニーズを踏まえたきめ細かな支援により就職等の出口につなげ、年度目標を達成できるよう取り組む。

② わかものハローワーク等を利用して就職したフリーターのうち、正社員として就職した者の割合

【2023 年度目標】

目標値：わかものハローワーク等を利用して就職したフリーターのうち、正社員として就職した者の割合 65%以上

【2023 年度中間評価実績】（9 月末時点）

実績値：わかものハローワーク等を利用して就職したフリーターのうち、正社員として就職した者の割合:71.9%

わかものハローワーク等を利用して就職したフリーターのうち、正社員として就職した者の割合は、2023 年度の目標 65%以上に対し、2023 年 9 月末時点の実績は 71.9%となっており、年度目標を上回っている。

今年度の取組としては、実績が好調なわかものハローワークに対してヒアリングを行い、効果的な周知・広報や利用者ニーズの高い各種セミナーについて好事例として横展開を行うとともに、実績が低調なわかものハローワークに対してもヒアリングを行い、要因分析・改善指導等を行っているところ。

引き続き、求職者のニーズを踏まえたきめ細かな就職支援に取り組む。

③ 就職支援ナビゲーター（旧学卒ジョブサポーター）による支援（正社員就職者数）

【2023 年度目標】

目標値：就職支援ナビゲーターによる支援（正社員就職者数）：158,000 人

【2023 年度中間評価実績】（9 月末時点）

実績値：就職支援ナビゲーターによる支援（正社員就職者数）：69,884 人

就職支援ナビゲーターの支援による正社員就職者数は、2023 年度の目標 15.8 万人に対し、2023 年 9 月末時点の実績で 69,884 人となっており、例年年度後半に増加することから、概ね年度目標を達成するペースで推移している。

経済活動の回復を背景に、新卒者の求人倍率の改善が続いている中、今年度の取組としては、実績が好調な新卒応援ハローワークに対してヒアリングを行い、効果的な周知・広報や利用者ニーズの高い各種セミナー等について好事例として横展開を行うとともに、実績が低調な新卒応援ハローワークに対してもヒアリングを行い、要因の分析・改善指導等を行っているところ。

引き続き、大学等と連携の上、新卒者等の正社員就職に向けたきめ細かな就職支援に取り組む。

④ ジョブ・カード作成者数

【2023 年度目標】

目標値：ジョブ・カード作成者数：28.2 万人

【2023 年度中間評価実績】（9 月末時点）

実績値：ジョブ・カード作成者数：11.8 万人

中間期における 9 月末時点での実績は、41.9%となっており、例年年度後半に作成する者が増えることから、概ね年度目標の達成が見込めるペースで推移している。

キャリア形成・学び直し支援センターにおいて、労働者や企業を対象とするジョブ・カード作成・活用に係るセミナー等を引き続き実施するとともに、昨年 10 月末に稼働開始したオンラインでジョブ・カードを作成・管理できるWEBサイト「マイジョブ・カード」の周知広報を行い、ジョブ・カードの一層の普及促進を図っていく。

⑤ 公共職業訓練（離職者訓練）の就職率

【2023 年度目標】

目標値：公共職業訓練（離職者訓練）の就職率：施設内訓練 82.5%、委託訓練 75%

【2023 年度中間評価実績】

実績値：公共職業訓練（離職者訓練）の就職率：

施設内訓練 87.0%（6 月末までに終了した訓練コースの終了3か月後の実績）

委託訓練 72.6%（5 月末までに終了した訓練コースの終了3か月後の実績）

中間期における実績は、施設内訓練については年度目標を達成するペースとなっている。また、委託訓練については年度目標を下回っているが、昨年度に比べ就職率が改善している。

なお、施設内訓練は6月末までに終了した訓練、委託訓練は5月末までに終了した訓練の就職状況であり、例年年度後半に終了するコースの方が就職率が高い傾向にあることから、年間実績は目標値を達成する見込みであるが、目標の達成に向けて、引き続き訓練修了までに就職が決まらない可能性のある受講生の訓練修了前からのハローワークへの誘導など、訓練実施機関とハローワークの連携による就職支援を徹底する。

⑥ 求職者支援制度による職業訓練の雇用保険適用就職率

【2023 年度目標】

目標値：求職者支援制度による職業訓練の雇用保険適用就職率：

基礎コース 58%

実践コース 63%

【2023 年度中間評価実績】（5 月末までに終了した訓練コースの終了3 か月後の実績）

実績値：求職者支援制度による職業訓練の雇用保険適用状況確認中の就職率速報値：

基礎コース 64.5%

実践コース 61.5%

中間期における実績は、基礎コースは年度目標を上回っており、実践コースは年度目標を下回っている。ただし、中間期における実績は5月末までに終了した訓練の就職状況であり、今後の推移を見る必要がある。

実践コースが年度目標を下回っている要因としては、短期間・短時間訓練などの特例措置の影響が考えられるが、目標達成に向け、実績が好調な労働局の効果的な支援等を横展開するとともに、実績が低調な労働局に対するヒアリング、要因分析・改善指導等を行う。

さらに、目標の達成に向けて、引き続き訓練修了までに就職が決まらない可能性のある受講生の訓練修了前からのハローワークへの誘導など、訓練実施機関とハローワークの連携による就職支援を徹底する。

⑦ 技能検定受検合格者数

【2023 年度目標】

目標値：技能検定受検合格者数：34 万人

【2023 年度中間評価実績】（10 月時点）

実績値：技能検定受検合格者数：19.5 万人

現段階で約 19.5 万人（指定試験機関方式は 4～9 月末 までの速報値、都道府県方式は 4～9 月末 までの推計値（※））となっており、中間期における実績は、年度目標を達成するペースで推移している。

その要因としては、昨年度に入国制限が緩和されたことを受け、「基礎級」の対象である技能実習生の受検申請者数が増加したことが考えられる。

引き続き、技能検定制度のさらなる普及・拡充に取り組んでいく。

（※）等級別の申請者数（速報値）に過去 3 年平均の合格率を乗じたものを足し上げて推計。

人材開発分科会における2023年度目標の中間評価（案）

項目	2021年度		2022年度		2023年度	
	中間実績	実績（目標）	中間実績	実績（目標）	中間実績	実績（目標）
①地域若者サポートステーションの就職等率 ※	67.6% 〔2月末時点〕	68.8% (60.0%)	72.7% 〔2月末時点〕	73.2% (65.8%)	67.8% 〔9月末時点〕	— (67.9%)
※地域若者サポートステーションの就職等率 就職等（（i）雇用保険被保険者就職に加え、（ii）サポステによるステップアップのための支援を継続し雇用保険被保険者となることが見込まれる就職及び（iii）公的職業訓練の受講）に至った者 ÷ 新規登録者数						
②わかものハローワーク等を利用して就職したフリーターのうち、正社員として就職した者の割合	63.7% 〔1月末時点〕	63.5% (64.0%以上)	69.5% 〔1月末時点〕	69.2% (64.0%以上)	71.9% 〔9月末時点〕	— (65.0%以上)
③就職支援ナビゲーター（旧学卒ジョブサポーター）による支援（正社員就職者数）	139,830人 〔1月末時点〕	163,165人 (172,000人)	138,922人 〔1月末時点〕	161,047人 (157,000人)	69,884人 〔9月末時点〕	— (158,000人)
④ジョブ・カード作成者数 ※	20.1万人 〔12月末時点〕	29.6万人 (27.1万人)	18.0万人 〔12月末時点〕	26.3万人 (28.2万人)	11.8万人 〔9月末時点〕	— (28.2万人)
※ジョブ・カード作成者数 教育訓練機関、ジョブ・カード制度総合サイト（令和4年10月末よりマイジョブ・カードに移行）等を通じたジョブ・カード作成者数						
⑤公共職業訓練（離職者訓練）の就職率 ※1	施設内訓練 86.7% ※2 〔10月末時点〕	施設内訓練 87.4% (80.0%)	施設内訓練 87.3% ※2 〔10月末時点〕	施設内訓練 87.9% (80.0%)	施設内訓練 87.0% ※2 〔6月末時点〕	— (82.5%)
	委託訓練 69.5% ※2 〔9月末時点〕	委託訓練 73.8% (75.0%)	委託訓練 72.4% ※2 〔9月末時点〕	委託訓練 74.8% (75.0%)	委託訓練 72.6% ※2 〔5月末時点〕	— (75.0%)
※1 公共職業訓練（離職者訓練）の就職率 目標設定年度の離職者訓練の修了者等（1ヶ月以下のコースは除く）に占める、訓練修了3ヶ月後までに就職している者の割合 （都道府県が自治事務として行う施設内訓練及び都道府県単独の委託訓練の実績を除く） 「公共職業訓練の就職率＝就職者数÷修了者数」						
※2 2021年度及び2022年度中間実績は、施設内訓練が各年4月～10月末、委託訓練が各年4月～9月末までに終了したコースの実績。 2023年度中間実績は、施設内訓練が4～6月末、委託訓練が4～5月末までに終了したコースの実績。						

項目	2021年度		2022年度		2023年度	
	中間実績	実績（目標）	中間実績	実績（目標）	中間実績	実績（目標）
⑥求職者支援制度による職業訓練の雇用保険適用就職率 ※1	基礎コース 55.2% ※2 〔5月末時点〕	基礎コース 53.9% (58.0%)	基礎コース 53.0% ※2 〔5月末時点〕	基礎コース 56.9% ※2 (58.0%)	基礎コース 64.5% ※2 〔5月末時点〕	基礎コース — (58.0%)
	実践コース 62.7% ※2 〔5月末時点〕	実践コース 60.0% (63.0%)	実践コース 59.1% ※2 〔5月末時点〕	実践コース 58.7% ※2 (63.0%)	実践コース 61.5% ※2 〔5月末時点〕	実践コース — (63.0%)
<p>※1 求職者支援制度による職業訓練の雇用保険適用就職率 求職者支援訓練の修了者数（基礎コースは、他の訓練受講中の者及び受講が決定した者を除く）に占める、訓練修了3ヶ月後までに就職している者（雇用保険適用就職者）の割合 「基礎コースの就職率＝就職者数÷（修了者数－次訓練受講中・次訓練受講決定者数）」 「実践コースの就職率＝就職者数÷修了者数」 【参考】雇用保険適用外も含む全体の就職率：基礎コース 73.5% 実践コース 75.3% (2023年4月～5月末までに終了したコースの実績)</p> <p>※2 中間実績は、各年4月～5月末までに終了したコースの実績。 ただし、2023年度中間実績は、雇用保険適用確認中の就職率速報値 2022年度実績は、4～2月末までに終了したコースの実績。</p>						
⑦技能検定受検合格者数 ※	224,467人 〔10月末時点〕	368,034人 (330,000人)	171,081人 〔10月末時点〕	359,641人 (280,000人)	195,418人 〔9月末時点〕	— (340,000人)
<p>※ 技能検定受検合格者数 中間実績について、2022年度までは指定試験機関方式は4～10月末まで、都道府県方式は4～9月末までの速報値の合計。2023年度は、指定試験機関方式は4～9月末までの速報値、都道府県方式は4～9月末までの推計値（*）の合計。 （*）都道府県方式は等級別の申請者数（速報値）に過去3年平均の合格率を乗じたものを足し上げて推計。</p>						

分科会委員の意見